

診療科の概要

当科では眼科全般の診療を行っていますが、その中心は白内障などの手術で、手術の多くを入院診療で行っています。白内障手術は難症例を中心に行っています。水晶体脱臼、眼内レンズ脱臼に対する眼内レンズの強膜内固定も行っています。加齢黄斑変性や糖尿病黄斑浮腫、網膜静脈閉塞症などに対する抗VEGF薬硝子体注射治療は外来診療で行っています。当院の特徴は地域医療支援（急性期医療担当）と救命救急医療ですので、頭部・顔面外傷などの救命救急医療における眼科診療も重点のひとつです。眼科的救急疾患や全身疾患に関連する眼科診療にも即自対応しています。脳神経内科、脳神経外科、放射線科の協力のもと、神経眼科疾患の診療も行っています。なお、光線力学的治療、角膜移植手術・屈折矯正手術、多焦点眼内レンズ手術、コンタクトレンズの処方はありません。

医師紹介

医師名	役職	専門分野/認定・専門等	卒業年次
おおた 太田 勲男	部 長	専門分野： 白内障手術、網膜硝子体 医学博士 日本眼科学会専門医 眼科PDT認定医 神経眼科上級相談医	昭和60年
かたおか のぶや 片岡 信也	副部長	専門分野： 糖尿病網膜症の診断・治療、白内障手術、眼窩 脂肪ヘルニア手術 日本眼科学会専門医	平成7年

診療実績（2023年1～12月）

項目	患者数
外来新患数	626
外来延数	10,894
新入院数	456

主な手術実績（2023年1～12月）

	2023年度
白内障	544
硝子体	69
網膜剥離	1
緑内障	1
その他	15
合計	630

診療予定表

（初診：午前8:00～11:00）

月	火	水	木	金
太田	太田		太田	片岡
片岡/出張医	片岡		片岡	出張医

診療部長よりひとこと

道北地方の眼科拠点のひとつとして、その使命を果たすよう努力してまいります。何卒ご協力をお願い申し上げます。